

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF KONAN

2021-22



専らしよう みんなの人生を豊かにするために

創 立 / 1965年6月25日
 例会日 / 毎週木曜日 PM12:30~
 会 場 / 江南商工会館1F 大ホール
 江南市古知野町小金112-0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
 TEL / 0587-55-6554
 FAX / 0587-59-7720
 URL / <http://www.konan-rc.com/>
 Mail / kouanrj@beach.ocn.ne.jp
 会長/長瀬晴義 幹事/永田広光 会報委員長/三輪慎一郎



2022年(令和4年)1月20日(木) 晴れ 第2720回(当年度第16回)例会

点 鐘 会長 長瀬 晴義君
 司 会 SAA 堀尾 庄一君
 ローターソング斉唱 「それでこそロータリー」
 四つのテスト唱和 伊藤 かね子君

- 言行はこれに照らしてから —
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

ゲスト及びビジター紹介



米山奨学生 タンヤピシット シタン君
 ようこそロータリークラブへ！

会長挨拶



会長 長瀬 晴義君

本日、1月20日は大寒です。

冬の最後を締めくくる約半月を大寒といい、各地で最低気温を記録する1年で最も寒い時期です。

年明けと共に新型コロナウイルスの感染者が急激に増えだし愛知県にもまん延防止等重点措置が適用されました。

今年2回目の例会となりましたが、本来ならば例年、年の初めの例会で「年男語る！」となっておりますが、本日、倉知さん、早川さんの寅年生まれ「年男語る！」となりました。お二人の語りを大変楽しみにしております。

短い挨拶となりましたが、本日もよろしく願いいたします。

幹事報告 -別紙- 幹事 永田 広光君

出席報告 委員 佐藤 弘夫君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
46名	34名	12名	80.95%

ニコボックス 委員 佐藤 弘夫君

○本日の卓話「年男語る！」は寅年の倉知正憲君、早川一三君にお話をいただきます。

どのようなお話をいただけるか楽しみです。

長瀬 晴義、猪子 明、永田 広光、濱島 聡一郎 各君

○金婚式の祝いありがとうございます。

山田 猛君

○年男語るで拙ない話をさせていただきます。

一寸嬉しいことがありましたので。

倉知 正憲君

○本日の卓話よろしくお祈りします。

早川 一三君

○先週の金曜日にTVで紹介してもらいました。

伊藤 かね子君

○年男語る！寅年 倉知正憲君、早川一三君、楽しみにしています！

伊藤 鶴吉、尾関 憲市、松岡 一成、庄田 元久、
杉浦 賢二、伊藤 靖祐、沢田 昌久、片平 博己、
岩田 静夫、中村 耕司、富田 清孝、加藤 義晴、
岩田 進市、近藤 道麿 各君

卓 話

「年男語る！=寅年=」

新年を年男として迎える喜び



卓話担当者 倉知 正憲君

お陰様で元気に新しい年を迎えました。

先日8日の例会で、在籍28年にして初めて四つのテストの読み上げをさせていただきました。

昨年度は SAA として皆さんにお願いしていたのですが、我ながらとても貴重な体験をさせていただきました。堀尾さんの気配りにこの場を借りてお礼申し上げます。

冒頭より私事で恐縮ですが、昨年旧宅の片付け作業の最中に何気なく、今回皆様にお配りした34年前のクラブ例会で、当時江南市長を務めていた父親が卓話をさせていただいた際の、会報の写しが目に止まりました。

余談ですが、その頃からロータリークラブと自分が父親を通して結ばれていたような、温かい気持ちに浸ることが出来ました。お目通しいただければ幸いです。

さて本題に入りますが、昨年には膀胱癌という予期せぬ病に襲われました。幸いにも愛知県癌センターで手術を受け、膀胱を全摘することで身体から癌を追放出来ました。

正直なところ、全摘すべきか否かかなり迷いました。医師を信頼する姿勢に変わりはないものの、摘除した後の不自由さを思うと判断には腰が引ける思いでした。

それでも医師の助言が背中を押してくれ、手術を受けることに腹を固めた上で、2度の抗癌剤治療を経て手術の運びとなりました。

心配していた術後の後遺症もなく、半年以上経った現在では元気な毎日を送っています。

70歳を超えてこれまでの健康面では何の心配も無く過ごしてきたのに、何故今になって癌に罹るのかと嘆くこともありましたが、家族や友人の温かい励ましで何とか乗り切ることが出来た思いです。

今回のことで今まで思いも寄らなかったことに、思いを馳せることもありました。

それは長い付き合いを続けている友人からの、心の籠った励ましの言葉でした。

この年齢になって初めてその有り難みに触れた気がします。

それと今回のことで改めて分かったことがあります。

それは自分の性格です。元来小心者で優柔不断な上に臆病者と来ている自分の性格は、今更いかんともし難いのですが、それに加えて一言で言えばずぼらだということです。最近ではインターネットが普及して、簡単に多くの情報が手に入るようになりました。病気についても具体的な名称を書けば、瞬時に詳しい情報が手に入ります。

でも自分は医師の言葉には素直に耳を傾けて従いますが、それ以上は敢えて自分から調べることをしないのです。

知ったところで却って余計に心配の種が増えるのを避けたと言えばそれまでですが、要はずぼらで面倒臭いのです。

それだからこそ救われる面も否定出来ません。

元来、アナログタイプですので、デジタルには極めて弱いのは自分でも承知しています。

昨年、待望の新居も完成して、年末から新しい環境で過ごしています。

家内と自分だけの小さな住まいですが、今のところとても気に入っています。

これから庭の造成に掛かりますが、これも楽しみの一つです。

仕事の面でも、昭和52年に自宅で司法書士事務所を開いてから、早いもので今年で45年を迎える事になります。

これしか知らないと言われればそれまでですが、今でも自分はこの職業が好きなのです。

以前からロータリーの原点と言われた「職業奉仕」の一環として、毎日微力ですが少しでもこの街に恩返し出来ればと前向きに取り組んでいます。

自分は出来ることなら、仕事においてもロータリークラブにおいても、生涯現役を通したいと希望しています。これまでを振り返ると、自分の言動が周囲の人に少なからず迷惑を掛けたり、相手の方の気分を害するようなことを生じた面もあると思います。

一言多い自分の性根を改める必要があるのは承知していますが、開き直るつもりはありませんが、自分の思いを敢えて封じることは、自分の生き方に反するような気がします。どうかメンバーの皆さんには、これからもこれまで以上にお世話になりますようお願いいたします。

最後に独り言ですが、自分は張り子の虎だと十分承知してはいますが、出来ればもう一度こういう機会が持てればと願っています。

本日はこういう機会を与えていただき、本当にありがとうございました。

卓話

「年男語る！＝寅年＝」



卓話担当者 早川 一三君

みなさまこんにちは。今日は「年男語る！」と一言でお話をさせて頂く機会を頂きありがとうございます。少しでも皆様に参考になればということで、ここにある尾西信用金庫さんが作られた「寅」に基づいて発表させて頂きます。

この本には今年の主役動物の「虎」は周りを見渡す力があり、問題等を発見すると明確にするといわれています。そんな関係かもしれませんが平成10年の寅年には大蔵省を舞台とした汚職事件が発覚し、その責任を取って大蔵大臣、日銀総裁辞任し大蔵省解体の原因になったといわれています。「ナイショ」について身に覚えのあり方はくれぐれも今年の寅年は注意してください(笑)

その他寅年を振り返ると昭和49年は原油価格高騰により原油の99%を輸入に頼る日本経済は大きな打撃を受けて、戦後初の経済成長マイナスになりました。昭和61年の寅年はバブル経済が崩壊して金融債の売れ行きが鈍り、更に多額の不良債権が発生したため日本長期信用銀行は経営に行き詰まり破綻しました。また平成22年の寅年は経営不振・債務超過により日本航空・他子会社を含む3社は会社更生法を適用申請し大型倒産しました。これをみると寅年は余りいいとは思えません(笑)

しかし良い事もあったのです。昭和49年物価高騰の時代にセブンイレブン第1号店が東京でオープンしました。

2022年は39番目の壬(みずのえ)と寅(とら)にあたります。「新しくたちがあがること」や「生まれたものが成長すること」といった縁起が良いことを表している年であるといわれていますので、先程のセブンイレブンのように新しい事業を起こすはとても良い年であります。また昨年事業を起こされた方今年きっと成長する年になりますので、頑張ってください。

ところで、私ごとで恐縮ですが、たまたまお正月に聴いていたラジオのアナウンサーが立て続けに二人同一年で年男という幸先の良い出来事があり、また二人とも1962(昭和37年)年の話題で盛り上がっていましたので、私も正月早々エキサイティングしていました。また今放送中のNHK朝ドラ「カムカムエブリデイ」のタイトルが先々週「1962」先週「1962～63」でした。番組を

見ながら「俺が生まれた年はこんな風だったんだ！」と毎日感心・興奮をすると共に、1962が今年流行るのではないかと内心期待をしておる次第でございます。次に私と同じ年で今年還暦を迎える有名人は(敬称略・順不同)…柳沢慎吾(決めセリフは「あばよ!」ひとり甲子園・ふぞろいのリンゴ)・木梨憲武(とんねるず)・どんだけ～が口癖のIKKOさん・地元愛知県は岡崎市出身の岡村孝子(おかもとたかこ)さん(あみん・待つわ・あみんの相方は加藤晴子さんでした・元旦那さんは元近鉄バファローズ現在衆議院議員の石井浩郎(いしいひろお)さん)・昨年の紅白に出られました元ボーイのギタリスト布袋寅泰(ほていとみやす)奥さんは今井美樹さんです。因みに前の奥さんは山下久美子です。元プロレスラーの高田延彦(たかだのぶひこ)奥さんは向井亜紀さんです。

外国人ではトム・クルーズ、彼はコロナのせいで順延していましたが今年やっと戦闘機に乗ることになりました。その雄姿を是非大きなスクリーンで拝見したいです。(笑)それからデストラーデこの人を分かった方はかなりのプロ野球通です。元西武ライオンズのスーパースラッガーです!

変わりどころでは、酒飲みながら鉄道ばかり乗っている六角精児・デーモン閣下(聖飢魔II デーモン小暮)自分では紀元前98038年11月10日に生まれたと言っておりますが実は1962年生まれです。それから私もビックリしましたがお世話になった方もおみえかもしれませんが、叶(かのう)姉妹のお姉さん叶恭子(かのうきょうこ)さんが今年還暦を迎えられます。因みに妹の叶美香(かのうみか)は1967年生まれです。もうしばらくは大丈夫です。

最後に私が勝手考え申し上げさせていただく同い年1962年生まれのキングとクイーンの男性はiPS細胞・ノーベル賞受賞の山中伸弥(やまなかしんや)さんです。医師の立場としてコロナに関するアドバイス等も積極的に発信してみえる姿は流石だと思います。

クイーンは、昨年末娘さんの件で心中をお察しますが松田聖子さんです。素晴らしい音楽歌声で私たちを楽しませてくれると共に時には励ましても頂きました。松田聖子は間違いなく昭和生まれの素晴らしい歌姫の一人です。彼女の歌はずっと長く後世まで歌い続けられると思います。

最後に私の生まれた1962年はYS-11の完成・堀江謙一さんのヨットでの太平洋横断・東京と大阪を6時間30分かかっていたものを何と3時間短縮3時間30分に走る2年後1964完成予定の夢の超特急などとも未来に向けて世の中がとても明るかったのではないのでしょうか?しかしキューバ危機が勃発、核戦争が現実についてきてもおかしくないと思われる時間を皆さんどのような気持ちで過ごされたのでしょうか?60年後のコロナ禍で大変な今を生きる私たちと相通じるものがあるのではないのでしょうか?

兎にも角にも、年男の方もそうでない方も素晴らしい本年を迎えられることをご祈念申し上げて私の卓話を終了させて頂きます。ご清聴ありがとうございました。

点 鐘

会長 長瀬 晴義君

本日の食事



金婚式お祝い



山田 猛君

銀婚式お祝い



中村 耕司君

写真等がございましたら会報までお知らせください！
(担当 北畑 祐二)